

平成25年度「学校評価」 結果公表シート

学校法人 旭川中央学園
旭川ふたば幼稚園

当園ではこの度、平成25年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び、保護者アンケート・学校関係者評価を実施いたしました。
教職員自己評価では、教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を客観的に振り返ることにより、自身や園全体を見つめ直す非常にいい機会となりました。今年度のアンケートの結果及び、教職員自己評価の結果を活かし、来年度以降の更なる教育活動の充実、教職員の資質向上に努めていきたいと考えております。

I. 園の方針

保育方針

『つよいからだ・ゆたかな心』を教育目標に掲げ、子ども達が遊びを通して、自ら学び、自ら行動出来るよう、実体験を大切にした教育を行い子どもが中心となる子どものための保育を目指している。また、子ども達だけではなく、取り巻く全ての方が『笑顔』でいられるよう、信頼関係を大切にした生活が出来るよう配慮した幼児教育をめざしている。

モットー

「すべては笑顔の為に」をモットーに子どもの自主性を大切にし、のびのびとした保育の下、子どもたちの成長の手助けをする。

本園の目指す幼児像

- ・健康で勇ましい、心と体をもつ
- ・何事にも興味をもって積極的に取り組み、最後まで粘り強くがんばる
- ・友を思いやり、仲良く遊ぶ(時には、我慢する気持ちを持つ)
- ・伸び伸びと生活をする

II. 今年度の重点目標

教職員間での共通理解を図り、教育の質を高め、本園の教育目標や建学の精神を重視しながらも保護者のニーズにあった教育を提供し、より質の高い保育を提供する上でも研究心を持って保育にあたる。教員間のバランスも重視し互いに研究していく。

III. 評価項目と取り組み状況

重点目標	取り組み内容	取り組み状況
1 研修への取り組み	研修の充実	A H25年度は、研修に積極的に参加する、又しっかりと知識を吸収して帰ってくることを目標として掲げて取り組んだ。外部研修にも多数参加し、外部講師をお呼びして言葉づかいを勉強するなどの取り組みを行い、園内研修としては教職員を4グループに分けた上で、すべてのグループが2回実施するように計画を立てて取り組んだ。
2 安全への取り組み	個人情報保護への取り組み	A 情報化社会の中で、子どもに対する膨大な量のデータを扱うことを念頭に、情報保護の徹底と、漏洩対策に注力した。書類に関しては閲覧のルールを作ったり、先生方が仕事を持ちかえる際に使用していたメモリーをセキュリティーの高いタイプのものに変更したりと、かなり厳重なルールを設定することができた。
3 保護者との連携	保護者アンケートの充実	A 従来から取り組んでいた保護者アンケートを更に深く分析するようにした。また従来までの大きな行事毎のアンケートに加えて、年度末に総合の満足度を調査するアンケートを実施し、園の現状や保護者さんの想いや考え、ニーズをしっかりと把握することができた。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

IV. 今後取り組むべき課題

1 安全管理	昨年度の個人情報保護の為の取り組みが、非常に効果が高かったと感じると共に、子どもを預かる立場である幼稚園として安全管理は、最重要の取り組みであるという思いから、再度安全管理の徹底を実施する。災害訓練の増加・ヒヤリハットの枚数の増加・危機管理マニュアル等のボリュームUPを目的とする。
2 教職員の連携	本園では園が良い方向に変化しようとする動きを、教職員全員で作っていきたいと考えている。その為、職員会議などで園や行事をどうするかを考える際には、全員がしっかりと自分の意見を言えるように、積極的な発言を促していく。「意見のぶつかり合いは良い事だ」という組織風土に変化させたいと考えている。
3 保育内容	保護者アンケートの分析の結果でできた、保護者ニーズである「様々なことにチャレンジして、粘り強くやり抜く子」に育てる為に、先生ひとりひとりが「見取る力」を向上できるように、取り組みたいと考えている。

V. 学校関係者の評価

H26.4 学校関係者評価委員会

上記の通り、自己評価は適切に実施されていると、判断致します。

ふたば幼稚園から届く、様々なお便りを楽しみにしています。
これからもモットーの通り、子どもたちにたくさん笑顔をあげてください。